
本日(12/1)より いよいよスタート デジタルラジオの本格的 実用化試験放送

TOKYO FMは、社団法人デジタルラジオ推進協会(以下DRP)が現在実施している『実用化試験放送』において、本日12月1日(金)より、本格的に『3セグメントデジタルラジオ放送』を開始いたしました。

12月上旬には、KDDIよりデジタルラジオ対応携帯電話(W44S)が発売されることが決定、また、DRPが現在実施している東京地区の実用化試験放送において増力が準備中であり、いよいよデジタル放送ならではの、全く新しい放送サービスが始まりました。

記念すべき本格的放送開始と共にお届けした番組は、アーティストの“録れたて”新曲や“録れたて”ミュージックビデオをどこよりも早くご紹介する動画放送プログラム「Choppaya! (チョッパヤ!)」。

同時間に放送中のアナログFMのレギュラー番組「A' || that RADIO」(毎週月～金曜 11:30～12:55 放送 パーソナリティ: 赤坂泰彦)と相互乗り入れ放送を行ったり、ゲストに、自らもデジタルラジオの番組「ARTIST SPECIAL」でパーソナリティを務める注目の新人アーティスト“ジン”を迎えるなど、華やかにお届けしました。

また、ミュージックビデオやスタジオ内部の様子動画配信、着うたフル®のダウンロード・サービスといった、デジタル放送ならではのデータ放送を組み合わせたサービスを実施いたしました。

TOKYO FMでは、今後も『3セグメントデジタルラジオ放送』ならではの高音質放送と、大容量データ放送による様々なサービスを実施してまいります。そのサービス内容の詳細については、別紙をご参照ください。

今後、想定されるデジタルラジオの受信機タイプ

現在、様々なタイプの受信機の開発が検討されており、製品化が実現しますと、多チャンネル音声放送、楽曲をはじめコンテンツ・ダウンロード、5.1chサラウンド、高画質静止画付放送など、モバイルや家庭内のあらゆるシーンで「デジタルラジオ」のサービスを受けることができるようになります。

移動受信機



ポータブル音楽プレーヤー
内蔵タイプ



携帯電話内蔵タイプ



PDA内蔵タイプ



カーナビ内蔵タイプ



CDラジカセ内蔵タイプ



パソコン用受信カード

固定受信機



ミニコンポ内蔵タイプ



ネット家電内蔵タイプ



大画面テレビモニター内蔵タイプ
(5.1chサラウンド／高画質静止画付放送など)



流行に敏感な若い世代が楽しむ、
**AGGRESSIVE
LIFESTYLE CH.**

《ティーン向け》

教科書なし！
DIGITAL DJたちがセレクトした
刺激的で新しい音楽が
シャワーのようにあふれ出している。
旬のミュージシャン、人気モデル、
気鋭の放送作家たちが、
新しい実験を繰り返す、
好奇心に満ちた空間でもある。



トレンドを生み出している
クリエイター達から発信される
HIGH QUALITY CH.

《オトナ向け》

ここには未来を担う
クリエイターたちの出会いの場。
そして、何かが生まれるスペース。
一級のセクターによるスタイリッシュな
選曲と情報による24時間。
映画・雑誌・小説など、あらゆるエンター
テインメント全般が揃っていて、
ムーブメントが生まれる期待感がある。



都市に暮らす大人達のための
新しいニュースメディア
NEWS CH.

《ニュース専門》

世界中のライフスタイルを軸に、
感度の高い情報をセレクトして発信。
様々なメディアから飛び込んでくる
ITニュース、エンタメニュース、
各地のローカルニュースを通して、
新しい情報の刺激を
24時間発信し続ける。



①音声+データ放送

音声放送に加え、データ画面(BML)で番組内容と連動した文字情報、静止画を放送。



＜サンプル番組＞
「ALL THAT ROCK」
＜番組内容＞
DJ赤坂泰彦が、フジロックフェスティバルのステージごとの特色や出演アーティストのプロフィールなどを紹介。データ放送画面ではステージ、アーティストの静止画を音声と連動しながら表示。

データ放送(BML)画面。楽曲情報や番組と連動したテキスト、静止画が放送される。全画面表示にした場合のビジュアル。

②音声+動画+データ放送

音声放送に加え、簡易動画、データ放送画面を連動させた3セグならではの放送。



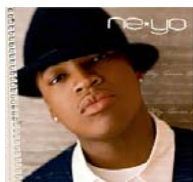
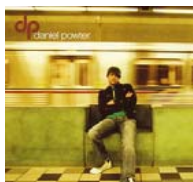
＜サンプル番組＞
「CHOPPAYA！」
＜番組内容＞
最新J-POPチャートのカウントダウンとゲストトーク。ミュージック・ビデオ、スタジオの映像を動画で放送。

動画領域。ミュージックビデオやスタジオの動画を放送することができる。

データ放送(BML)画面。楽曲情報や番組と連動したテキスト、静止画が放送される。動画放送と同時に表示した場合のビジュアル。

EZweb／ワンセグ／ダウンロードなど、アクセスが増加する昼帯や深夜帯は、
新たなゴールデンタイムの可能性を秘めています！「昼」や「深夜」に、ケータイで楽しむプログラムを編成します。

新たな時間帯開発として、トークバラエティ／ニュース／ワイドショーの時間帯に、マルチメディア放送として参入。
音楽と動画による、ケータイ端末で楽しむ、新しいマルチメディアサービスを投入！
新しいメディア接触のあり方を創出します。

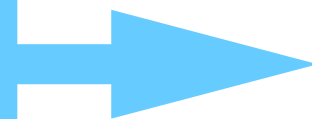


例：CHOPPAYA(Monday to Friday 12:00-13:00)

学生のお昼休みは、音楽に夢中！最新曲を見て聴いて、CHECK&GET！ミュージックが午後のパワーを生み出す。

CHOPPAYA

音楽・動画によるマルチメディア放送の投入により「昼帯」の時間帯開発を提案。
DIGITAL TOKYO FM は、
携帯端末の利用時間に合わせた編成プランを組みます。



受信端末画面では、以下のようにインターフェイスを表示し、24時間ニュースを発信していきます。



通常ヘッドライン画面



ニュース詳細画面



天気情報画面



当ニュースチャンネルは、10分を1つのニュースゾーンに設定し、10分毎に常に最新のニュースをお届けします。
 忙しいビジネスマンも移動時間などの10分で最新ニュースがチェックできる編成です。

この10分ゾーンを構成するのは、以下の2要素です。

▼BREAKIN' NEWS（通常ヘッドラインニュース）

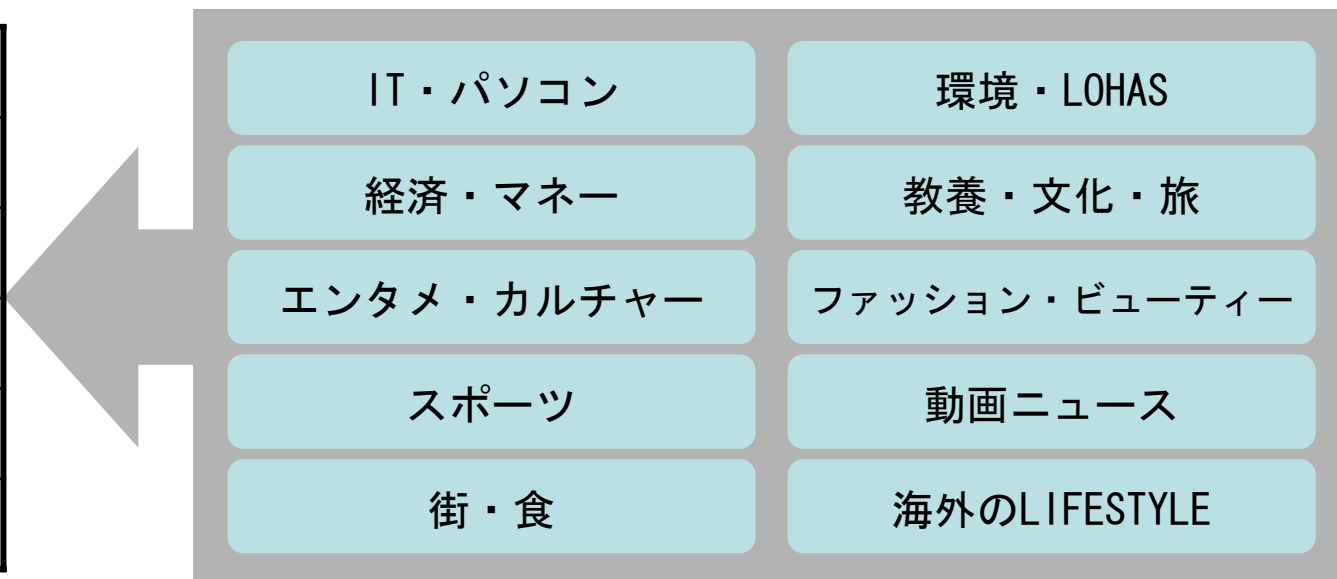
▼CITY STORIES（都会的ライフスタイル視点のニュース）



「CITY STORIES」は、以下の図のような10ジャンルを設定。

1時間の中で、当チャンネルの視点・切り口から、その都度、ニュースジャンルをセレクトし構成することで、それぞれの10分ゾーンが単なる積み重ねではない、メッセージをもった有機的な1時間構成となります。

00:00	BREAKIN' NEWS CITY STORIES
00:10	BREAKIN' NEWS CITY STORIES
00:20	BREAKIN' NEWS CITY STORIES
00:30	BREAKIN' NEWS CITY STORIES
00:40	BREAKIN' NEWS CITY STORIES
00:50	BREAKIN' NEWS CITY STORIES



※主なニュースが更新されない時間などは、リポート放送とします。

デジタルラジオの
データ放送サービス

2006年12月
スタート時点

放送波ダウンロード

簡易動画

静止画

データ文字情報

キャスティング配信

クーポン券配信

着うたフル®

ビデオクリップ

放送波と通信を使ってダウンロード

そのほか、検討中の「3セグメント放送」でのサービス

<デジタルラジオ・ニュービジネスフォーラムで研究進む！>

デジタルラジオの帯域を使って、新しいビジネスを開発する研究会。多業種(約90社)が入会し様々なサービスを検討中。

●CMモデル

3セグという新しいメディアでの企業CMIは、ラジオの音声CMとともに、文字・画像・動画も連動ができ、新たな広告の可能性が広がります。「クリック」するだけでスポンサーサイトなどへ効果的に誘導できます。

●カーナビ最新地図配信

複数のカーナビゲーション・システムなどに電子地図を一斉配信し、データ更新にかかる通信コストなどを低減します。

●災害時の情報配信 「緊急地震速報を活用した自動防災システム」

地震には、伝播速度は早い揺れは小さい「P波」(初期微動)と、伝播速度は遅いが大きな揺れを伴う「S波」(主要動)があります。ただし、伝播速度が遅いとはいえ、S波が到着するまでの時間は秒単位でしかありません。

そこで、放送波の一斉配信で、ガスコンロや電気ヒーターを遮断するというもの。

NEW
BUSINESS
FORUM

デジタルラジオ・ニュービジネス・フォーラムでの研究

- ①携帯電話キャリアやメーカーの考える事業モデル
- ②自動車関連の企業が考える事業モデル
- ③CPが考える(やってみたいと思う)事業モデル
- ④その他様々な業種の企業が期待する事業モデル

ワーキンググループを作り
各方面から事業モデルを検討

音声番組連動データ配信事業

音声番組と連動した「着うた®」や「着うたフル®」などのファイル配信事業。
同様にポッドキャストのような「動画ファイル」や「電子書籍」などのファイル配信事業が可能に。

カーナビ最新地図配信

音声放送の番組とは非連動でもデータ配信は可能。
カーナビゲーション・システムの更新地図データをデータ放送領域を使って一斉配信。
常に最新の地図を利用できユーザビリティが向上するほか、データ更新にかかる通信コストなどを低減します。

緊急地震速報などの災害情報配信

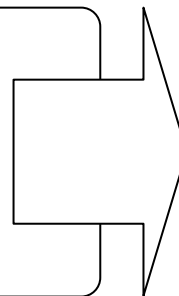
自身の「P波(初期微動)」と「S波(主要動)」の時間差を利用して、P波を測定した時点で「何秒後にどのくらいの大きさの地震が来るか」という『緊急地震速報』を一斉放送。
大地震による様々な被害を軽減させるとともに、多くの人名を救うことが期待されます。

新たな広告やマーケティング手法の開発

データ放送を活用し、放送と通信の連携を図ることで、これまで判りにくかった広告効果の測定や、新たなマーケティングデータの取得・構築、これまでにない広告手法の開発が期待できます。

データ放送サービスへのニーズ(期待)の方向性を整理

- ①クライアントの期待すること(出稿メリット)
- ②ユーザー(リスナー)が期待すること
- ③CPが期待する(やってみたいと思う)こと
- ④端末メーカーが期待する(やってみたいと思う)こと



クライアント業種別に 広告パターンを整理

スポンサーサイトへの誘引

業種: 航空・運輸、旅行会社など
→ キャンペーン、予約サイト
クレジットカード、エステ、英会話学校など
→ 入会キャンペーンサイト
中古車・バイク買い取りなど
→ 簡単見積もりサイト

クーポンなどの配信

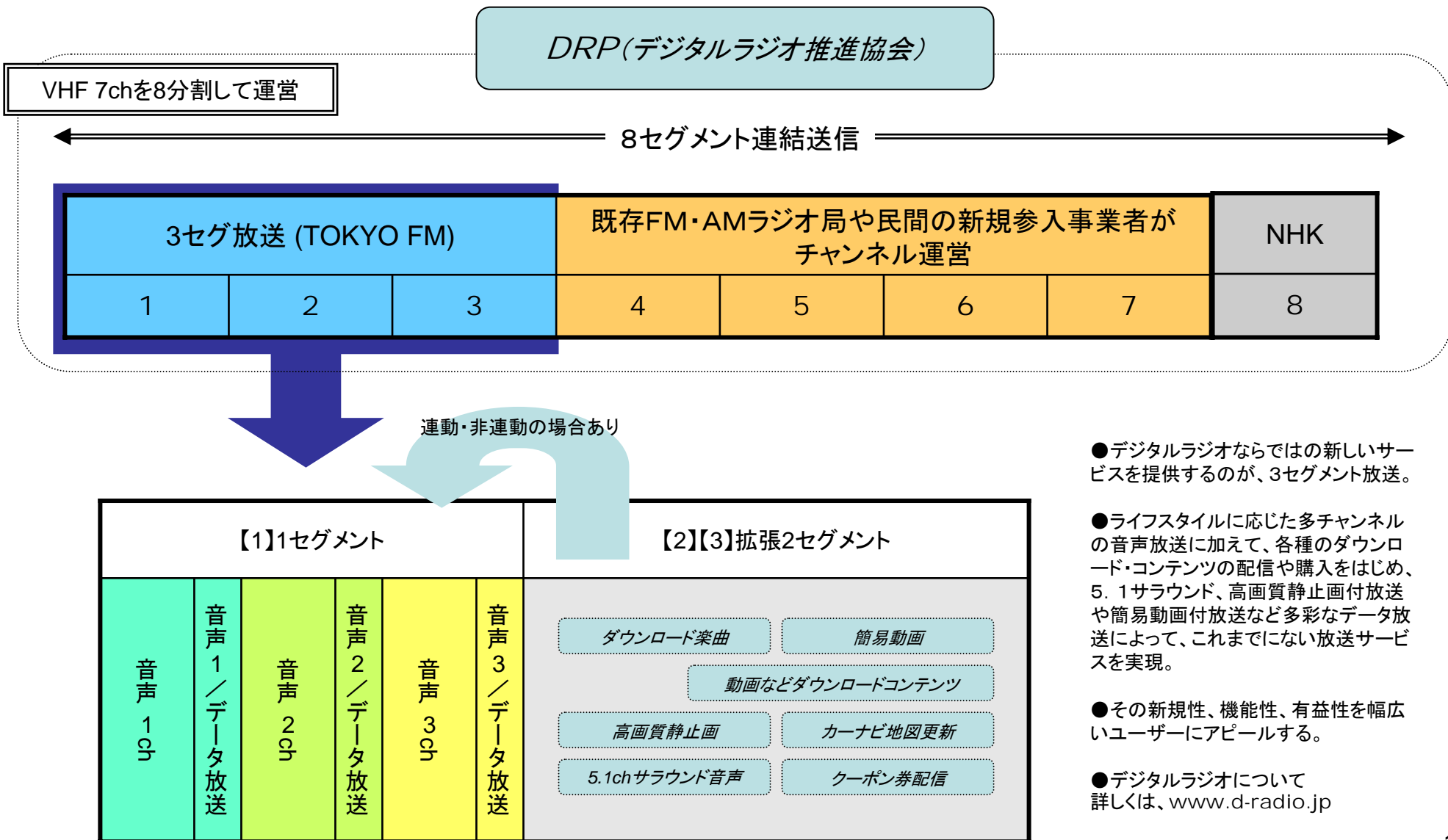
業種: 量販店
→ ポイントアップのクーポンで来店促進
ドラッグストア、CD・ビデオレンタルなど
→ 割引や目玉商品のクーポン
外食・居酒屋チェーンなど
→ 割引、サービスクーポン

位置情報を利用

業種: コンビニエンスストア
→ GPS機能連動で最寄り店舗情報
金融(銀行)
→ 同様に最寄りのATM・支店などを表示
GS、ロードサイド店(将来的に)
→ 車載器と連動してカーナビに表示

商品画像(動画/静止画)の表示

業種: コスメ、アパレル
→ 音声CMと連動でヴィジュアル訴求
+ サンプル申込みフォームの配信
飲料、食品メーカーなどコンビニ商材系
→ 商品画像を見せ店頭でのブランドスイッチ



●デジタルラジオならではの新しいサービスを提供するのが、3セグメント放送。

●ライフスタイルに応じた多チャンネルの音声放送に加えて、各種のダウンロード・コンテンツの配信や購入をはじめ、5.1サラウンド、高画質静止画付放送や簡易動画付放送など多彩なデータ放送によって、これまでにない放送サービスを実現。

●その新規性、機能性、有益性を幅広いユーザーにアピールする。

●デジタルラジオについて詳しくは、www.d-radio.jp